



東校だより

【5月号】

発行日：平成29年5月12日

発行者
東村立 東幼稚園
東小中学校
園長・校長：知念博文

5月の学校経営の重点「子ども理解」

季節は、四月の「うりずん」から、五月はじめの「若夏」へと移行するとともに、5月10日前後から梅雨に入り、6月20日前後まで続きます。

さて、どうにか学校生活もリズムに乗り、幼児・児童・生徒の活動意欲(学習・遊び)も盛り上がってきました。5月は「子ども理解」を学校経営の重点にしたいと思います。「幼児・児童・生徒理解なくして生徒指導なし」ともよく言われる。幼児・児童・生徒一人ひとりが主人公の学級・学校を目指していきましょう。

本校の一事徹底：明るいあいさつを交わす

あ・・・明るく い・・・いつも さ・・・先に つ・・・続ける

生徒指導の月目標（小：掲示、中：楽習）

「集中して話を聞き、はっきりと話そう」

実践目標

- 正しい姿勢で話を聞くことができる。
- 話す人の目を見て、最後まで話を聞くことができる。
- 元気よく返事をし、最後まで話すことができる。

第50回国頭地区中学校春季バスケットボール大会

男子ベスト8	1回戦	○東50-37伊江	2回戦	●東50-55本部
女子ベスト4	1回戦	○東85-24金武	2回戦	○東50-41大宮
	準決勝戦	●東36-48東江	3位決定	●東20-62名護

※女子最優秀選手賞(ベスト5)：知花紅愛(3年)

第44回国頭地区中学校夏季総体バスケットボール競技大会(6月3日～6月4日)

*朝練から走り込み、体力・精神力・団結力で男女とも優勝を目指しています!

熱意は磁石

いかに才能があっても、熱意の乏しい人は画ける餅に等しいのです。反対に少々知識が乏しく、才能に乏しい点があっても、一生懸命というか、強い熱意があれば、そこから次々とものが生まれてきます。その人自身が生まなくても、その姿を見て思わぬ援助、目に見えない加勢というものが自然と生まれてきます。それが才能の乏しさを補い、知識の乏しさを補って、その人をして仕事を進行せしめる、全うさせる、ということになるわけです。あたかも磁石が周囲の鉄粉引きつけるように、熱心さは周囲の人を引きつけ、周囲の情勢も大きく動かしていくと思うのです。

・ ・ ・ 松下幸之助 一日一話より ・ ・ ・

スマートフォン等の利用について

スマートフォン等の利用について。携帯・スマートフォン・タブレットなどが登場し、とても便利な時代になりました。しかし、誹謗中傷を書き込まれ、SNSとかを悪用して、挙げ句の果てに自殺まで発生する世の中になりました。自分には悪い事をしたとは思って、刑務所送りになったり、裁判にかけられ、鑑別所や少年刑務所などで裁断されたという話もありません。また、アダルトサイトなどの有料請求、援助交際などの誘われ、人生を無駄にしてしまったり、人なども増加しています。SNSとか、ユーチューブの使い方など、家庭でよく話し合うように。